

報道関係各位

第 40 回日本伝統漆芸展

展覧会について

日本を代表する工芸として、永い歴史をもつ漆芸。日本伝統漆芸展は日本伝統工芸展の漆芸部会展として、伝統の継承とその錬磨、現代への応用を目指して開かれています。第 40 回となる今回は、東京・輪島・高松・広島・会津若松の 5 会場を巡回し、受賞作 9 点を含む作品全 94 点を展示いたします。

重鎮から新進まで漆工芸への飽くなき挑戦がうかがわれる本展覧会は、後継者育成に大きな貢献を果たしています。各地の伝統が育んだ地域性をも展望することができるまたとない機会です。磨き抜かれた技と美への探究を、どうぞ心ゆくまでご鑑賞ください。

展覧会名	第 40 回日本伝統漆芸展
会 期	2023 年 2 月 4 日（土）～2 月 26 日（日）＊会期中無休
開館時間	午前 9 時～午後 5 時（入館は閉館の 30 分前まで）
入 館 料	一般 630 円（520 円）、高大学生 320 円（210 円）、小中学生 150 円（100 円） ＊（ ）内は 20 名以上の団体料金
主 催	公益財団法人輪島漆芸美術館 公益社団法人日本工芸会
後 援	文化庁 石川県 石川県教育委員会 輪島市 輪島漆器商工業協同組合 朝日新聞社 公益財団法人岡田茂吉美術文化財団 北國新聞社 NHK 金沢放送局

展示作品

受賞作 9 点を含む作品全 94 点

本件に関する お問い合わせ	石川県輪島漆芸美術館 担当 福江・寺尾 〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅 11 番地 TEL: 0768-22-9788 / FAX: 0768-22-9789 E-mail: urushiart@titan.ocn.ne.jp URL: https://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/
------------------	--

代表的な作品



網代蝶文箱
小森邦衛(重要無形文化財保持者)



豊穰沈金箱
前 大峰(重要無形文化財保持者)



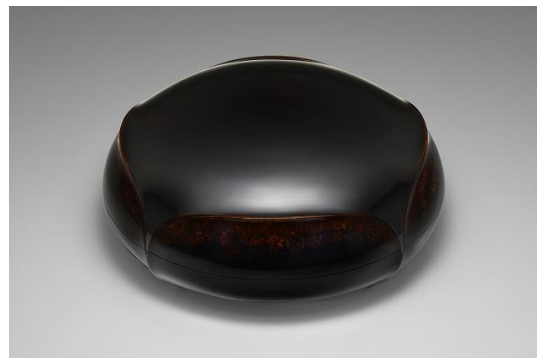
漆象嵌平棗「宴の阿と」
山岸一男(重要無形文化財保持者、審査・鑑査委員)



文部科学大臣賞
沈金箱「開闢」／水谷内 修



朝日新聞社賞
蒔絵箱「優しい風」／田中義光



日本伝統漆芸展第40回記念賞
乾漆合子「花ひらく」／清水康志



奨励賞 会津若松市長賞
沈金箱「冬萌」／塚田美里

関連イベント

●開会式

日 時 2月4日(土) 午前9時00分～
会 場 当館エントランスホール

●列品解説

2月5日(日) 山岸 一男 氏(重要無形文化財保持者、審査・鑑査委員)
2月12日(日) 寺西 松太 氏(審査委員資格者)
2月19日(日) 荒川 文彦 氏(鑑査委員)
2月26日(日) 大角 裕二 氏(日本工芸会正会員)
【いずれも午後1時30分から *要入館券】

●「輪島あえの風冬まつり」特別協賛料金

2月11日(土・祝)～19日(日) 入館料特別割引
一般 420円 高大学生 210円 小中学生 100円

●「輪島あえの風冬まつり」協賛 数量限定!オリジナル絵はがきセットプレゼント

2月11日(土・祝)、12日(日) *要入館券・各日先着50名様限定

●メモリアルパネル展・鬼わんじまぬりえ展

2月4日(土)～2月12日(日) *入場無料